

NAGOYA H2 Biz MEET UP CHUBU連携  
第2回水素技術ワークショップ 参加者の皆さま



**SUI SO NO MORI**  
Innovation for Hydrogen & Circular Carbon

**Niterra**  
日本特殊陶業

# 水素・炭素循環型社会を目指す『水素の森』プロジェクト、 1年半の歩みとこれから

2025年12月11日  
日本特殊陶業株式会社  
グローバル戦略本部 ウェルビーイング戦略グループ  
サステナビリティ戦略室

# 会社概要



## 会社概要

社名	日本特殊陶業株式会社
創立	1936（昭和11）年 10月26日
本社	〒461-0005 名古屋市東区東桜一丁目1番1号 アーバンネット名古屋ネクスタビル
資本金	47,869百万円
売上収益	652,993百万円
営業利益	129,660百万円
連結営業利益率	19.9%
従業員数	単独：3,195名    連結：15,644名

※2025年3月末現在



・撮影/フォワードストローク  
・画像提供：NTT都市開発

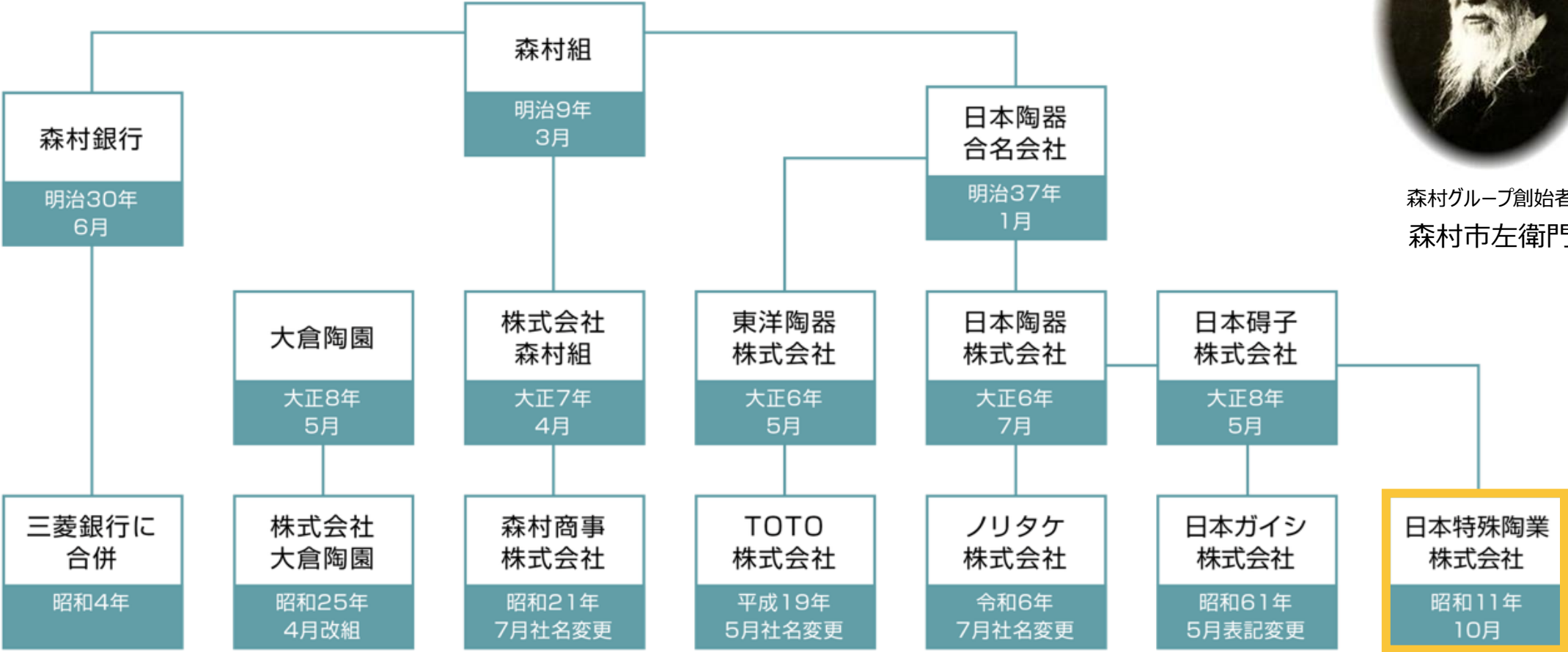
# 森村グループ沿革



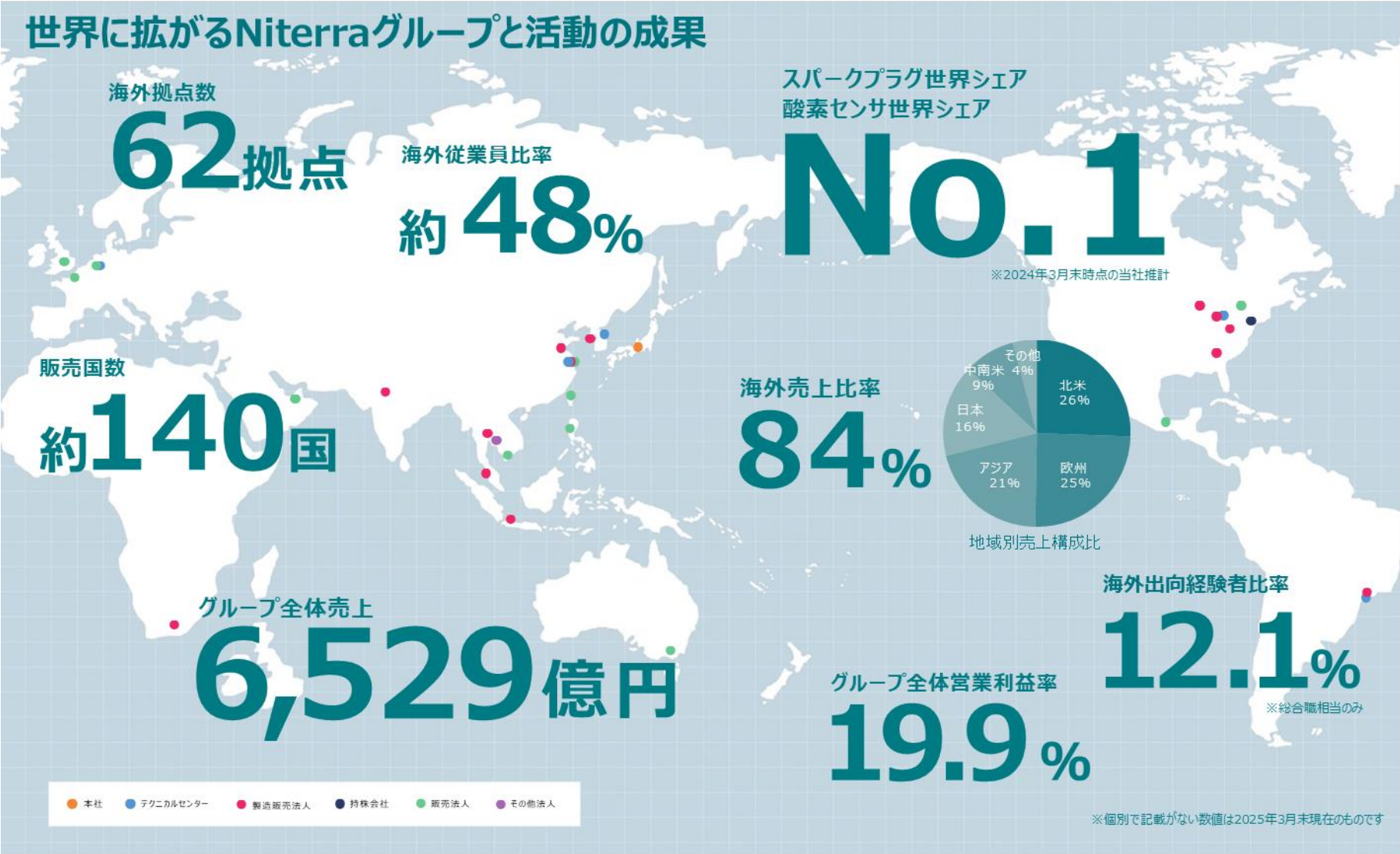
「一業一社」の精神で企業の発展を目指しています



森村グループ創始者  
森村市左衛門



活動の成果



# 当社が特に注力している事業分野

自動車部品、半導体関連部品、医療機器、  
産業用セラミック部品などの幅広い分野で  
利用される製品・サービスを提供し、  
より良い社会の実現に貢献します。

**Automotive Parts** 自動車部品  
セラミックスでつなぐ次世代モビリティ



**Semiconductor Related Parts** 半導体関連部品  
セラミックスでつくる未来のIoT社会

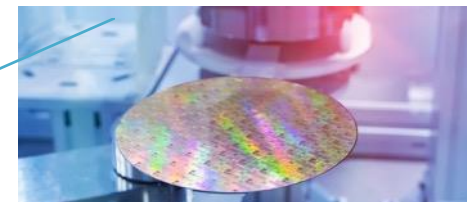


**Medical Equipment** 医療機器

患者さまに寄り添ってつくる、健康で豊かな社会



**Industrial Ceramic Parts** 産業用セラミック部品  
セラミックスで世界の産業を支える



**New Products / Services** 新製品・サービス  
領域を越えた技術で、想像を超えた未来をつくる





## 「水素の森」プロジェクトとは



### 気候変動という社会的課題解決に向け、 水素社会・炭素循環型社会の早期到来を目指す共創・支援の仕組み

「水素」と「炭素循環」をテーマとするスタートアップを対象に、CVCファンドによる投資支援とインキュベーション・アクセラレーションを支える実証フィールドによる成長支援をおこないます。

森が命を育み、世界へ羽ばたかせるように、スタートアップのユニークなアイデア（卵）を、この「水素の森」で育て、持続可能な未来を実現する技術として送り出します。

# 「水素の森」での支援の形式

## ①CVCファンドによる投資支援

水素・炭素循環型社会をテーマとしたスタートアップ企業への投資

**Niterra**  
日本特殊陶業



LP出資

**global  
brain**

グローバルブレイン社



GP出資

**Niterra** 設立 2024年5月1日/ファンド規模 40億円

投資

水素等  
関連技術

スタートアップ

炭素循環  
関連技術

\* 技術の他にサービス、ビジネスを含む

## ②インキュベーション・アクセラレーションを支える成長支援

同テーマに特化した実証フィールドの提供

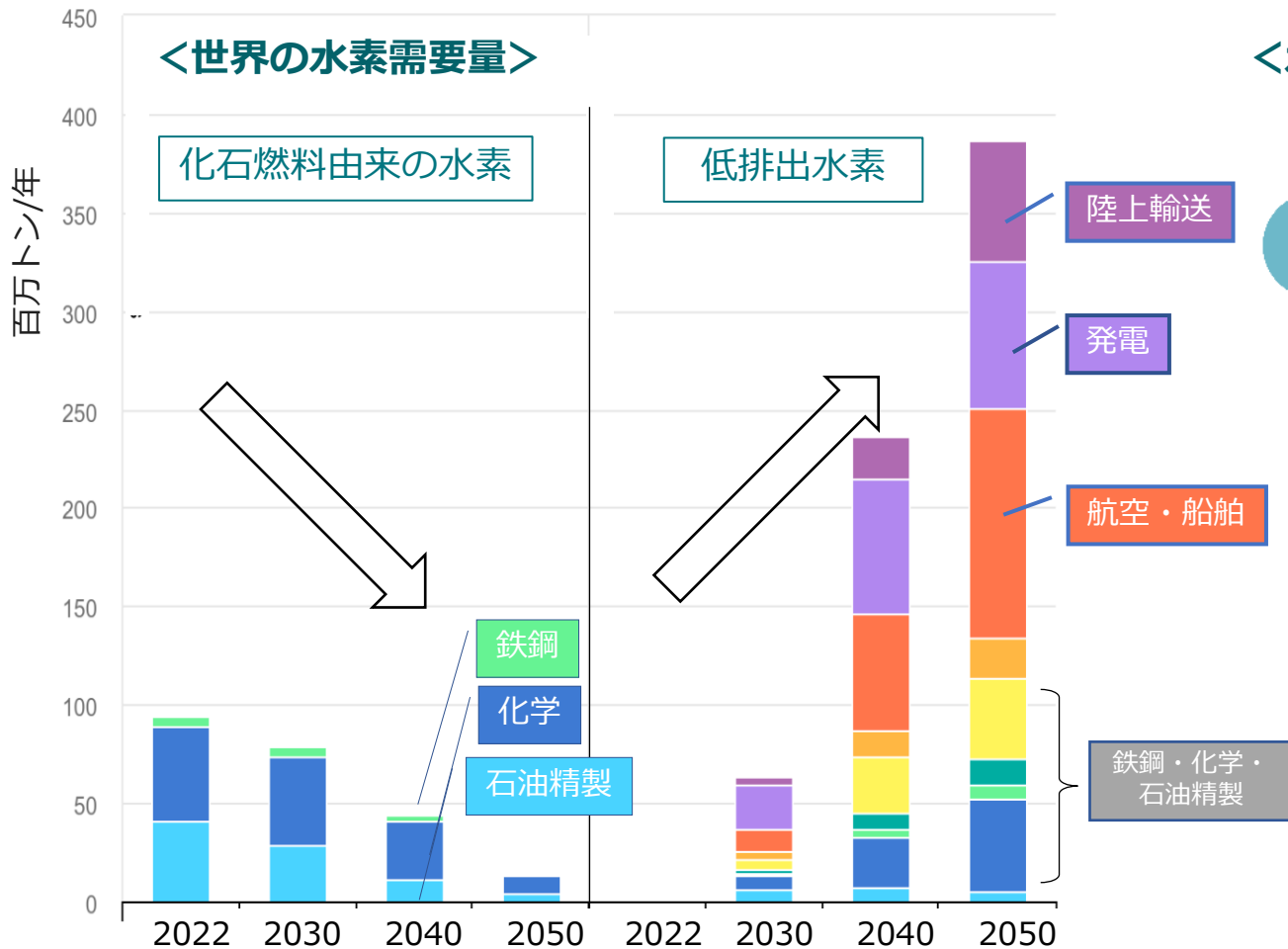


- ・日本特殊陶業小牧工場に建設
- ・再生エネルギー/水素エネルギー環境を提供
- ・2025年1月完成

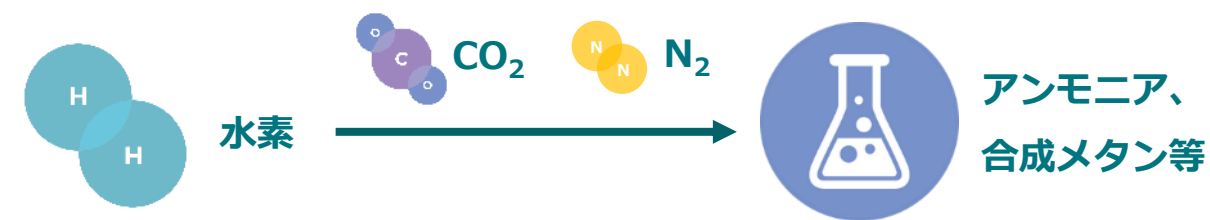
## 世界の水素需要量の動向

水素は、カーボンニュートラル実現の鍵となるエネルギーであり、2050年に向けて、世界の水素等※需要量も拡大の見込み

※水素等:アンモニア、合成メタン、合成燃料を含む



### ＜水素等需要の広がり＞



#### 鉄・化学



水素還元製鉄、  
炉の燃料転換等

#### 熱需要・定置用FC



工業用バーナーの燃料  
転換、自家発電等

#### 輸送（モビリティ）



既存燃料の代替  
(e-fuel, e-SAF) 等

#### 大規模発電



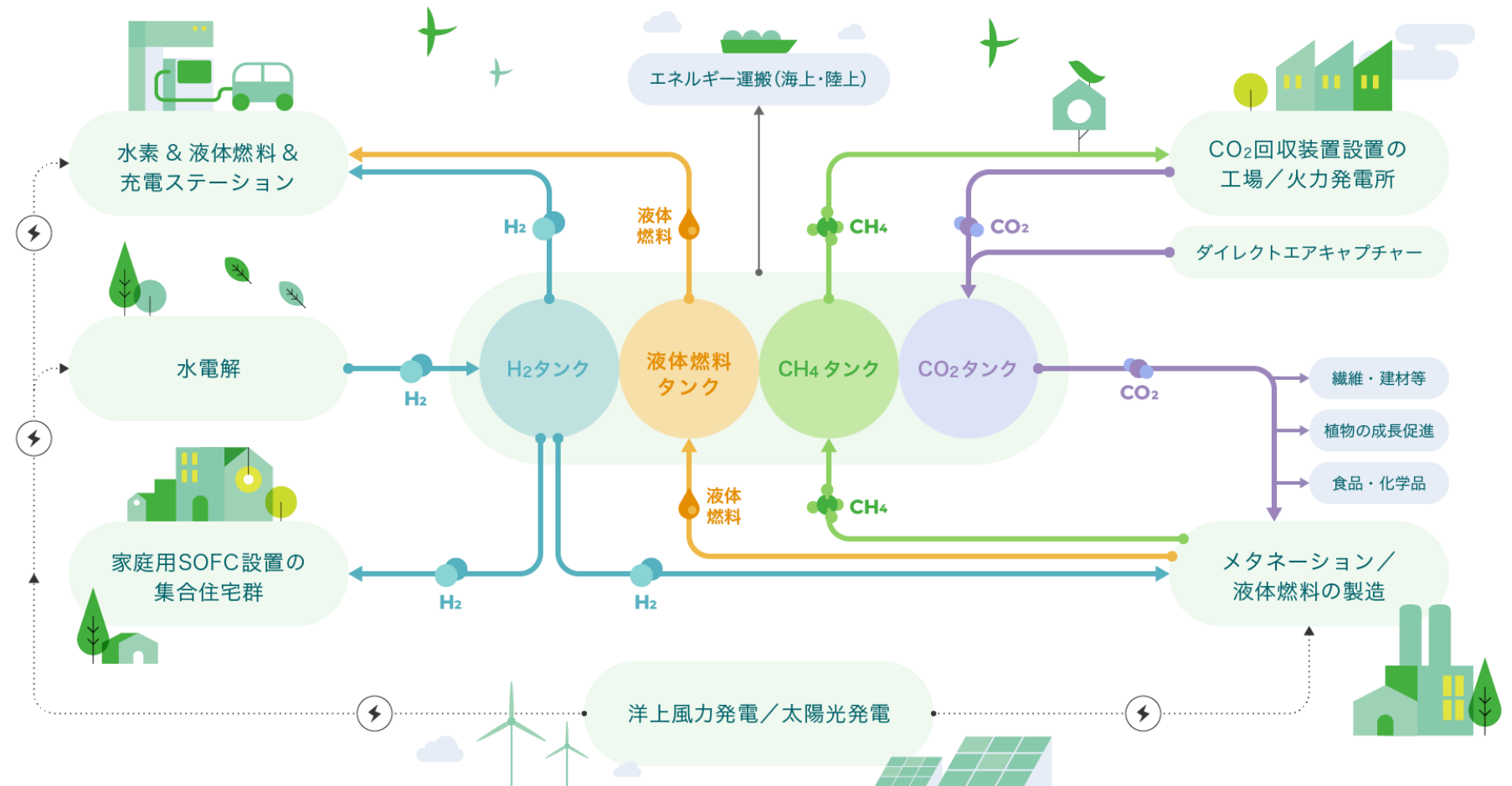
ガス火力発電の水素  
転換、石炭火力発電  
のアンモニア転換等

\*再生可能エネルギー、原子力、バイオマスなどの低排出電源からの電力を用いた水電解、またはCCUSを備えた化石燃料から製造される水素を示す



## 目指す社会

人と地球のため、  
持続可能なエネルギーと  
資源による  
明るい未来を誰もが  
享受できる社会へ向け、  
水素・炭素循環関連産業の  
発展、社会実装の加速に  
貢献していきます。



# SUIISO no MORI fundの投資領域/技術

水素社会の到来・炭素循環社会に関連する技術/サービス/ビジネスへの投資を行います



## スタートアップの皆さまへの成長支援の内容

### さまざまな成長支援の項目を提供し、スタートアップの成長を支援します



#### ハンズオン支援

グロース戦略から採用、PR・マーケティング、開発、知財戦略まで。スタートアップの皆さまが成長する過程で重要になる業務領域において、Niterra 水素の森ファンドを共同設立したグローバル・ブレインの専門支援チームが強力にサポートします。



#### 企業ネットワーク

Niterra日本特殊陶業がこれまで培ってきた産官学金のネットワークをはじめ、多くの企業ネットワークを活用。スタートアップの皆さまの成長を後押しします。



#### 実証施設「SUIISO no MORI hub」

Niterra日本特殊陶業のマザー工場がある愛知県小牧市に設置する実証施設「SUIISO no MORI hub」。水素、再生エネルギーを利用できる環境で、スタートアップの皆さまが挑戦する水素や炭素循環に関する技術検証を行うことができます。



#### その他アセット

Niterra日本特殊陶業の人的資本や有する施設や設備、品川オフィスの活用など、さまざまな形でスタートアップの皆さまをサポート。今後も提供アセットを増やしていきます。

## SUIISO no MORI hub : 実証フィールド

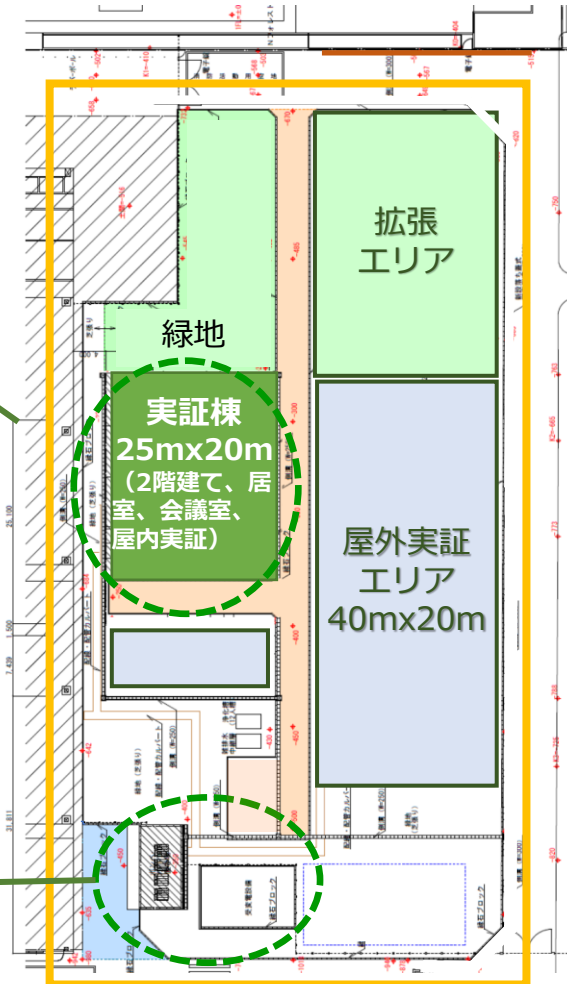


総面積 : 5,000m<sup>2</sup>



### インフラ関係

- ・ 受電設備
- ・ 水素カードル置場、ボンベ庫
- ・ SOFC
- ・ 液化水素プラントや水素製造装置の設置を検討中
- ・ 窒素、都市ガス、エア、市水等必要に応じて準備



2025年2月3日 開所



SUIISO no MORI Hub  
オープニングセレモニーの様子

## 発足（2024年5月）からの活動実績

### CVCファンド：日本・海外の4社に出資



バイオものづくり



水素製造



農業/脱炭素/カーボンクレジット



メタノール生成

### 実証フィールド：国内の4社が入居し、実証を推進



水素エンジン



高純度水素製造



メタノール生成



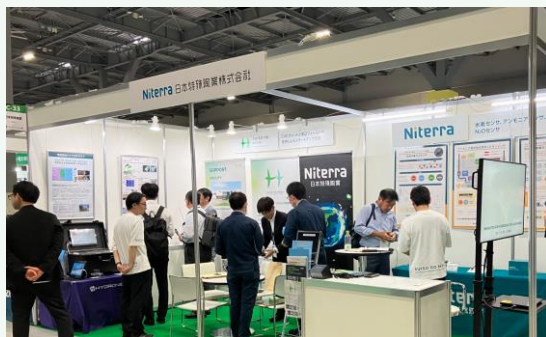
バイオ炭



## 発足からの活動実績：認知活動

プロジェクトの認知向上のため、各種イベントへ参加・開催し、ネットワークの拡大や参画スタートアップの探索につながっています。また、多くの企業・団体から視察のご要望をいただいています。

### 展示会・イベント



AXIA EXPO



CCUS WORLD



日本特殊陶業×三菱UFJ銀行さま  
オープンイノベーションピッチ



Agora bar  
(丸紅中部支社さま)



第1回脱炭素サロン  
(脱炭素化支援機構さま、中部電力さま、  
MTG Venturesさま)



スタートアップ向け見学会  
(CICさまと共同実施)

### 視察



福島県再エネ研究会 水素分科会さま



愛知県議会経済労働委員会さま



# Niterraの取組領域

## 1 SOFC



## 2 SOEC/rSOC



## 3 CCU



## 4 水素ガスセンサ



## 5 アンモニアガスセンサ



# ご清聴ありがとうございました

日本特殊陶業 水素の森  
<https://niterra-suisonomori.com/>

